

受賞者のご挨拶

株式会社 カミテ

代表取締役社長 上手 康弘様



ただいまご紹介いただきました株式会社カミテ代表の上手康弘です。この度は栄えある「中小企業振興表彰」を賜り、誠にありがとうございます。私どもの技術や新分野への取り組み、また従業員の働きやすい環境作りなどをご評価いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

先ほどご紹介いただきましたとおり、弊社は1988年に小坂町に県の誘致企業として設立され、早32年になります。ソニーのラジオの組み立てを担当していました十和田オーディオ様にプレス部品を供給するために東京から進出してきました。当初100%ソニーの部品を生産していましたが、設立から5年後には、十和田オーディオ様が中国に進出し、私どもも中国に進出するか国内にとどまり他の仕事を探すかの選択を迫られました。弊社の従業員は、親の面倒を見るために地元に残ったり、Uターンしてきた人ばかりでしたので、中国に行ってもらうことはできません。私は、秋田の雇用を守るため中国進出を断り、国内で製造を続けることを選びました。その際、将来国内に残る業種は何かと考えた時、医療機器分野ならまだまだ大丈夫だと判断し、ターゲットを絞り営業を強化しました。

幸い弊社独自の「簡易順送型」による生産方法が、多品種少量生産の医療機器メーカーに受け入れていただき、少しずつ取引ができるようになりました。しかし医療機器部品ゆえの高い

品質要求や加工精度に当初大変苦労しました。やはり人の命がかかっている。お客様は医療機器メーカーであっても、使うのはお医者様であり最終ユーザーは患者さんだということでした。私たちは、この部品が自分の大事な人の診断や治療に使われることを思い描きながら製造することを心掛け、高い品質要求や難しい部品に挑戦してきました。そしてこの挑戦が会社や従業員の成長につながりました。高品質を保つための体制、カイゼン活動などを通して安全かつ効率のよい作業環境が徐々に整い、従業員の意識にも変化がありました。従業員が本当に頑張ってくれた結果、今ではお客様にとってなくてはならない重要サプライヤーになりました。内視鏡世界シェア第一位のオリンパス様や医療機器売上世界第2位のGEヘルスケア様などに部品を供給できることは従業員の誇りであり、やりがいにもなっています。

新技術への取り組みとして、医療機器の小型化のニーズに対応するため、金属ナノ粒子を用いた医療機器部品の開発にチャレンジしています。ナノサイズの金属粒子をプレス技術で成形することで微細でも高強度な部品を製造する技術です。2013年には秋田県の「ものづくり中核企業創出促進事業」、2015年には「秋田県産学官連携促進事業」に採択され、秋田県産業技術センターや弘前大学との共同研究を続けてきました。試作と評価を繰り返す中、製造条件を明

らかにし、金属の特性を生かした製品を開発しています。これらの取り組みが評価され、2018年には経済産業省の「地域未来牽引企業」に認定されました。今年は「あきた中小企業みらい応援ファンド事業」に採択され、生体適合材料、特にチタン材をプレス加工して整形外科用のインプラントを製造するための技術開発を秋田県産業技術センターと共同研究しています。関連して、昨年は医療機器製造業登録ならびに第三種医療機器製造販売業許可を取得し医療機器メーカーとしての第一歩を踏み出しました。

医療機器製造業は医療機器の製造を行う者で、製造のみ認められています。一方、医療機器製造販売業は、医療機器の承認申請や販売を行うと同時に製品についての流通責任を負う者です。取り扱う医療機器の種類により第一種から第三種に分類されます。医療機器は人体への危険度が低いものからクラスⅠ～Ⅳに分かれており、弊社が取得した第三種医療機器製造販売業は最も危険度が低い一般医療機器と呼ばれるクラスⅠの製品を取り扱うことができます。例えばピンセット、体外診断用機器、鋼製小物などです。第二種はクラスⅡ、第一種はクラスⅢ・Ⅳの製品を取り扱うことが可能です。弊社は2023年には第一種医療機器製造販売業許可を取得し、インプラントを製造販売できる医療機器メーカーになることを目標にしています。

企業としての目標を達成するために重要なものはやはり人です。「企業は人なり」という言葉をモットーとし、従業員は大事な会社の資産と捉えてきました。弊社は経営理念の一つに「社員と会社の双方の発展、幸福を追求し、明るく楽しい職場づくりを目指す」を掲げ、20年ほど前から仕事と家庭が両立できるよう様々な施策

を行ってきました。事業所内託児所や子供が病気の時に使える看護休暇制度、親の介護に使える特別休暇制度など、当時では珍しい取り組みをしてきました。また、お互いが欠員をカバーできる多能工に育てるため、社員教育にも力を入れてきました。これらの取り組みが評価され2001年には秋田県の「働く女性支援優良企業」受賞、「ファミリーフレンドリー企業」厚生労働大臣努力賞受賞、2007年東北初の「子育てサポート企業（くるみん）」認定、第1回ワーク・ライフ・バランス大賞「組織内活動」優秀賞受賞、2008年第1回「子どもと家族を応援する日本」内閣総理大臣表彰受賞、2017年「ユースエール企業」認定をいただきました。これからも仕事と家庭が両立でき、従業員の能力が十分発揮できる取り組みを続けていきたいと思えます。

県内数少ない医療機器メーカーとして、地域社会に貢献できるよう従業員一丸となって励んでまいります。今後とも引き続きご指導ご支援の程、よろしく願いいたします。本日は誠にありがとうございました。

(会社概要)

事業内容	プレス金型製作、精密プレス加工業
設立	1988年2月
資本金	6,000万円
従業員数	42名
売上高	5億9,500万円（2019年6月期）